

「サイバーセキュリティ月間」記念セミナー

H30.02.09

NPO法人新潟情報通信研究所

1. 参加者

H30.02.09 NPO新潟情報通信研究所「サイバーセキュリティ月間」記念セミナー							
職種 \ 年代	10～20代	30代	40代	50代	60代以上	不明	合計
学生	11						11
教職						1	1
会社員	3	10	13	20	14	2	62
公務員	1	1	1	3	1		7
フリーター・バイト等					1		1
自営業・経営者					3		3
不明・その他		1	1	1	3	6	12
講師				1			1
計	15	12	15	25	22		98

2. 講演風景


(1) 次第と掲示ポスター

第12回 セキュリティセミナー

平成30年2月9日(金曜日)13:00～17:15
新潟大学 駅南キャンパス ときめいとプラザ12F

主催：特定非営利活動法人 新潟情報通信研究所
共催：新潟大学 工学部情報工学科、事業創造大学院大学
後援：新潟大学 工学部情報工学科、事業創造大学院大学

一、開会挨拶 (13:00～13:05)
二、来賓挨拶 (13:05～13:10)
三、講演1 (13:10～13:55)
「サイバーセキュリティ政策の最新動向」
講師 総務省情報流通行政局 サイバーセキュリティ課 課長補佐 豊重 巨之様
四、休憩 (13:55～14:05)
五、講演2 (14:05～17:15)
「2018年はこうなる！
知ると知らないでは大きな違い、
情報セキュリティ！」
講師 日本セキュリティ・マネジメント学会(JSSM) 常任理事 萩原 栄幸様



あなたの心のスキを突く
アナログハックを
知ってますか？

BEATLESS X
官民連携 サイバーセキュリティ月間
2018年2月1日～3月18日まで開催

おサイバーセキュリティは全員参加！

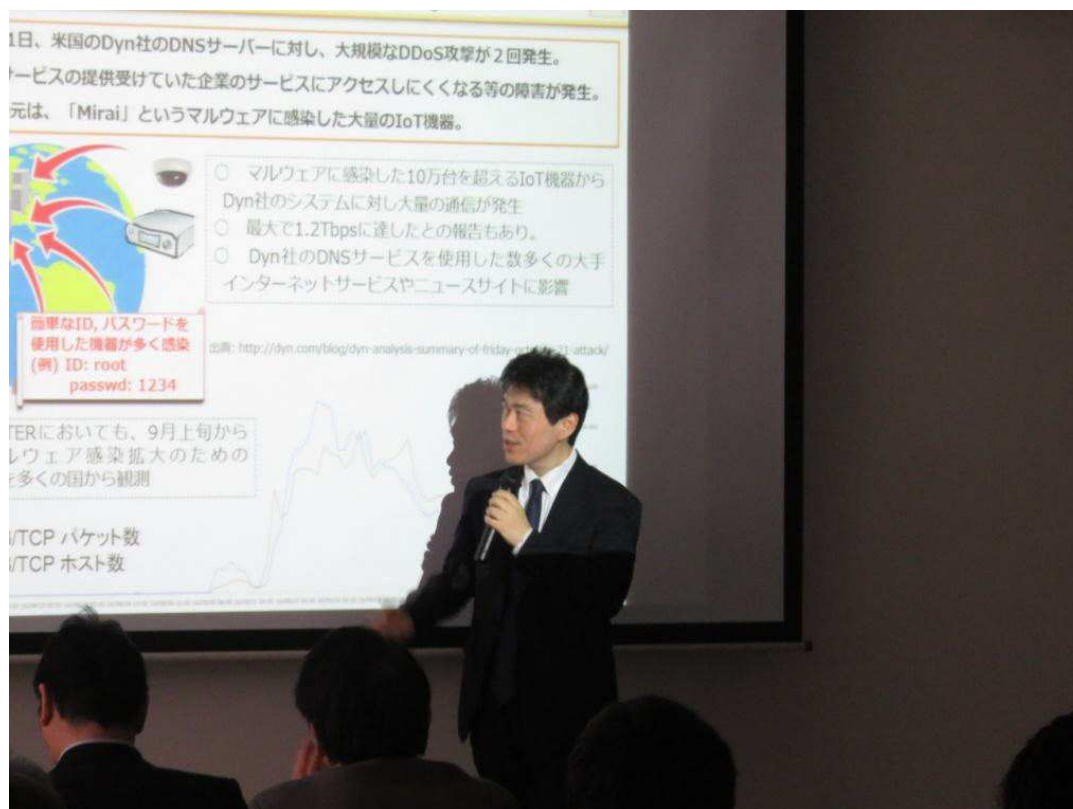
(2) 開会あいさつ（仙石理事長）



(3) 来賓あいさつ（信越総合通信局 中島課長様）



(4) 講演1 (総務省情報流通行政局 豊重課長補佐様)



(5) 講演2 (JSSM常任理事 萩原様)



3. 参加者の皆さんから寄せられたアンケート結果（抜粋）

(1) 全体感

来年度も参加したい、また聞きたい(62名) 参加したくない(2名)未記入、未提出(34名)

(2) 第一部

話が分かり易くて面白かった。質問することはできなかったが色々興味を引かれる話題を提供していただきたためになりました／セキュリティ政策について、国の動向を知ることが出来、良かった／総務省の時間をもっと長く／国としての情報セキュリティの取り組みについて各省庁間の役割分担を知りたかった、小中学校への情報セキュリティ教育をお願いします／総務省の取り組みは有意義な内容だった

(3) 第二部

むちゃくちゃ面白かったです、もっと聞きたかった／最新の事柄などを混じえながらの講演とても面白く聞くことができました／毎年ハギー先生の資料のボリュームがすごいです／内容から一日コースでも聴いてみたいと思った／少しグラフ等の視覚的資料を使用した方がなお良かったと思います／スマートホン、SNS、IoT関係は興味深かった／トレンドのブロックチェーン技術についてのお話が聞けたのは有意義だった／もう少し、的を絞ったお話を聞きたい／サイバーセキュリティ上の脅威が悪質化、巧妙化し、対策に苦労しており参考になりました／一番聞きたかったセキュリティの部分が駆け足になって残念でした。

(4) 第一部、第二部共通

大変勉強になりました、社に本セミナーの資料を展開します／社内でCSIRTに属しています、セキュリティで考慮する事が増加しているのに、投資金額、担当者数は全く追いついていないと感じています、本セミナーは経営層にこそ聞かせたいと強く感じました。

4. 振り返り

(1) 例年にない大雪が続き、JRはじめ交通機関が大きく乱れる中での開催となり参加者数の減少が心配されましたが、今までの経験と当日の天候を推測、また会場「ときめいと」さんのご協力を得て補助椅子を30脚を準備できたので、121名と定員を超える方々を心配なくエントリーし、欠席者が多数出る中、100名弱の皆様からご参加をいただき、開催できました。

(2) 構成を2部構成としたが、あまり知られていない総務省の取り組みが解った等のアンケート結果もあることから、来年度も今回のパターンを継続することとしたいと思います。

- (3) 今年もまた、時間が足りない、最後が駆け足になるパターンだったので、来年度はスマホ等に特化したり等ポイントを絞ったり、双方向な講演会にする等、工夫を加えたいと思います。